

日本クルーズ&フェリー学会メールニュース

クルーズオブザイヤー2025 表彰式

2025.12.21 池田良穂

日本外航客船協会の「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2025年」の表彰式が、去る12月19日に日本海運会館のホールで開催され、グランプリには「飛鳥Ⅲのデビュークルーズ」(郵船クルーズ)が輝きました。

また優秀賞には

「MSC ベリッシマ那覇発着クルーズ-沖縄定点クルーズシリーズ」；MSC クルーズジャパン、
阪急交通社

「金沢発着チャータークルーズ 金沢から陽気なイタリアンクルーズ!コスタ・セレーナで
行く 気分爽快 日本海ショートクルーズ」；ベストワンドットコム

「にっぽん丸 東北発着クルーズ」；河北新報トラベル

「大西洋に浮かぶ国カーボベルデとカナリア諸島・南米への冒険 22日間(ノルウェージャ
ン・スター)」；阪急交通社

の4件が輝きました。

クルーズ商品以外で、クルーズ振興に大きな貢献をした団体への特別賞は

「クルーズフェスティバル東京」；クルーズプラネット

「清水港客船誘致委員会 官民共創での35年の足跡と未来に向けて」； 清水港客船誘致委
員会

「松崎港・サマークルーズ 「親子3代で楽しめる、ちょっと懐かしい日本の夏休み」；
郵船クルーズ、飛鳥Ⅱ歓迎イベント実行委員会・静岡県
の3件が受賞しました。

以下にグランプリおよび優秀賞に選ばれたクルーズ商品で使用されたクルーズ客船の姿
をご紹介します。いずれも筆者の撮影ですが、受賞クルーズにおける姿を撮影したものではありませんので悪しからず。



グランプリを受賞した「飛鳥Ⅲ」; 27 年ぶりの日本籍のクルーズ客船の登場で、デビュークルーズを行った。(横浜港での撮影)



優秀賞の「コスタ・セレーナ」; リスクを負ったチャータークルーズで日本海側でのショートクルーズを復活させた。また被災した能登の応援にもなった。(那覇港での撮影)



優秀賞の「にっぽん丸」の東北発着クルーズ; 東北の 3 港を発着港として、東北でのクルーズマーケットの開拓に寄与した。(小樽港での撮影)



優秀賞の大西洋横断を横断してカーボベルデ、カナリー諸島に寄港して南米エノスアイレスに至る 22 日間クルーズを行った「ノルウェージャン・スター」。68 人が日本から乗船した。（ホノルル港での撮影）

